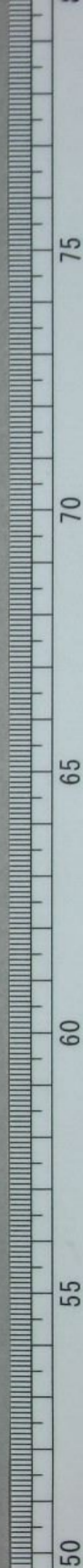


約叢志乃の

12

ヲ多9
679
4



門 7 9
藏
卷

香齋記十組

組香書記十組

四季各二組 雜五組 祝二組

菽谷舍維篤撰



三曙香

八橋香

籬香

霜夜香

白集香

京極四町香

波速名町香

玉川香

聰雨香

蓬萊十姓香



國書加納十五

...

...

二曙香 三種組

霞之湯の香 二色 口一色試

霞小残の香 二色 口

小初瀬山の香 一色 試

試香二色本香六色 霞之湯の香小残の

口色の一色五除二色小初瀬山と加

試香二色八残香 小初瀬山と加

一色は

和同元年雲土令治小舟震て帰る云々

きりくわいふりて小舟震て残る云々

鐘のまゝ花のまゝに小舟震て残る云々

小晴香之記

香組

震て帰る 香組

小舟震て帰る

小舟震て帰る

象小初瀬

震て帰る

震て帰る

同震小残

小初瀬

震て帰る

同震て帰る

震て帰る

小初瀬

震て帰る

震て帰る

於何亭
出香誰

八橋香

六程組

かき交る香

二色 日二色紙

三色

二色 日

ほろりあけの香 二色日

くもくもぬの香 二色日

旅ととちの香 一色 浅色

試香は色本香九色の口から流るの色は口

一色五除旅ととちの口から流るの色は口

一色六除と也高し一色は旅ととちの香

二色 死路の口から流るの香は一字は

三色

札紋

池水 玉藻 芦葉 旅路 雨花

郭公 霖雨 楮上 夕日 松風

同表

加 寂き 寂は 寂と 寂に 寂

常れふし 備用し時

籬花籬

昼籬

花籬 朝籬

籬香 花籬 香籬 花籬

花籬 籬

名系 朝籬

日 中籬

日 花籬

同 朝籬
同 夕籬

月日 籬何亭
出香雅

霜夜香 二種組

浪の香れ香 二色 衡香の香 一色

右二種共試あり 中香二色の月一色五除二

色焚いし一色ハ残也

浪浪々 残乃あし丸

波浪 浪浪々 次々同書丸

札致

冬曉 冬夕 冬雨 冬風 冬月

冬夜 冬空 冬川 冬海 冬暎

同書

残嵐 一枚 浪々同書 一枚

尚一息作云々 波二点 あらりの下ニ露光

と書

霜夜香之純 露

波音 露光 側声 同

千鳥 浪

札致 残乃あし

同 浪々同書

露光

同 浪々同書

露光

同^日 残香ありし 麝香

同^日 華ありし

月日 於何亭
如香波

白集香 二種也

一の香 二色 二乃香 二色

三の香 二色

香之種もに試みし 中香九色 月二色 以除

二色をとりて 六色を残りて 花御用

二種共同香ハ 雜の梅 二種共別の香ハ

花橋二種ハ 別香ハ さらさらの香

白集香 純 香 一 香 二 日

二 一 二

名 媛らるる

同 籬乃梅

同 刺多らん丸

同 才女丸梅

同 花きらん丸

於何亭
出房飛

系極四町香 丸種組

葵上女之宮 四色日 女之宮丸香 四色日

中宮の香 四色日 明石丸香 四色日

源氏の香 一色試あり

試香は色丸半中二色あり 板方丸常

札紋如常妻如丸

葵上二夜 女之宮 夜 中宮 夜 明石 二夜

源氏 一夜

系極四町香丸種組

葵上 香丸
女之宮 日
中宮 日
明石 日
源氏 日

葵中明明女女中葵源蒼女明中

^{名宗} 丸紋 葵中明女女中葵源葵女明中皆

同 中明明女女中葵源葵女明中葵二

同 明女女中葵源中葵中葵女明中五

月日 於何亭 出歩能

就海若一字行 菊一豆源成中二豆

浪速名所書 五種組

雅波の香 二色 口色紙 象淳の香 二色 口

小嶋の香 二色 伝言渡の香 二色 口

更級の香 一色 試合し

祇香四色 本香六色 あり横よりあり

雅波子梅の丸 象淳子梅の丸 小島子梅の丸

伝言渡子菊の丸 更科小丸の丸

あゝ何事一豆行

浪速名所香花鑑

花六
香六
香六
香六
香六

信香 雅波 小島 象浮 文科

名系 九紋 菊 楓 檜 楓 月 皆

同 楓 檜 楓 菊 月 二

同 菊 楓 檜 月 檜 二

同 楓 楓 檜 菊 月 三

月日

於何亭
中香雅

玉川香 六種組

柿の香 二色 月日 試
山吹の香 二色 月日

壬作の香 二色 月日
萩乃香 二色 月日

千鳥の香 二色 月日
卯夜の香 一色 試

試香 二色 月日 試

柳の香 試香 二色 月日 試

萩小近江千島に陸奥甲花子播津の
札打也

札の表あり

あより一息はく 卯の花斗二点

皆乎あ下よ六玉川く書世の介板と記

玉川考記 巻

卯花 于名 萩 潤布 山吹 柗 嘉
日 日 日 日 日 日 日

萩 潤布 于名 卯花 柗 炭

^名札紋 近江 武藏 陸奥 播津 炭 紀伊 四

同 武藏 播津 陸奥 近江 紀伊 武藏 二

同 陸奥 武藏 紀伊 播津 近江 山城 三

同 出 武藏 陸奥 播津 紀伊 山城 三

於何亭
も香誰

聴雨香 往組

蕉の香 二色 四色試

蓮乃香 二色 日

松乃香 二色 日

竹の香 二色 日

雨乃香 二色 試紙

夜の香 二色 試紙

霖の香 一色 日 花の香 一色

試紙は色本香十四色 内六色は除く 色紙は

赤の葉おしりの中のもの

蕉 蓮 四色 内一色は各々の香 一色は打更焚

お湯次 蕉 蓮 一色 各々の香 一色 霖 雨

各々の香 一色 除く 二色 焚おしり

次 小松竹 四色 内一色は各々の香 一色は打更

焚おしり 次 小松竹 四色 内一色は各々の香 一色

花の香 一色 除く 二色 焚

出方

二階床より籠居の二階付 並 以後も祀ス

蓮花の者あり一息はくむるも二息
 五炭森雨花の尚り二息はくむるも二息
 皆同の下に白居易の書一巻も亦るを就斗
 と書
 名号をくむるは陸羽観の書は亦る換を
 亦る俗名くむる名号をくむる名号の亦る〇と
 あり

札攷

草菴 栗居 蓮生 柴戸 隠家
 野亭 幽居 深家 山家 茅舎
 左のふり備わたり

白居易の下に白居易の書事あり

廬山雨夜草菴中 の詩のあり

此の書下に陸羽観の書あり

七年夜雨曾不開 の詩のあり

聽雨香之記

香

蕉 松 竹 蓮
夜 雨 露 日
日 日 日 日

名
致

蕉

露

松

蕉

白居易

同

蕉

露

松

蕉

俗客

同

蕉

露

松

蕉

同

蕉

露

松

蕉

陸務觀

月日

於何亭
出香誰

蓬萊十版香

房似少中... 試半版香... 曰

紀緣德... 鶴... 松

容... 井... 鶴

皆... 子... 蓬萊... 鼎... 方丈

三... 組... 子... 瀛洲... 鶴... 龜... 我... 世... 友

鶴... 松... 果... 筍... 龜... 松... 綠... 鴻

鶴... 竹... 小... 千... 世... 友... 龜... 竹... 小... 百... 歲... 友

松斗子 沖きり 雀ありふ 干煉乐
 亀斗ふ 万葉集 松斗ふ 常磐
 舟斗ふ 代々集 一娘も恋ふ 清陰

蓬萊十短香純龜

一香路
 二日
 三日
 四日

二三二二二二二二二二

^{各案}
 松 雀 龜 雀 雀 雀 松 舟 松 松 龜
 蓬萊

同 雀 龜 松 松 舟 雀 雀 龜
 方丈

同 雀 龜 雀 雀 松 松 舟 龜
 瀛洲

同 雀 龜 松 雀 雀 松 舟 龜
 歲世友

同 雀 龜 松 雀 舟 雀 松 雀
 縁の端

月日
 於何亭
 如香能

あつり何道と上点は客斗二点也

此本在... (faint vertical text)

... (faint vertical text)

... (faint vertical text)

... (faint vertical text)

... (faint vertical text)

... (faint vertical text)

... (faint vertical text)

